



JASDAQ

平成 25 年 2 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 EMCOM ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 楊 燕姫
(JASDAQ・コード 7954)
問合せ先 経理部長 菊池 貴之
電 話 03-5436-4280

貸倒引当金繰入額（営業外費用）及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成24年12月期第4四半期において、下記のとおり貸倒引当金繰入額（営業外費用）及び特別損失を計上することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 貸倒引当金繰入額（営業外費用）

当社取引先による未回収債権が発生し、リスク管理の厳格化に基づいて保守的に検討した結果、当該債権の回収見込みが不確定であるため、貸倒引当金繰入額551,159千円を営業外費用として計上いたしました。

2. 特別損失の内容

(1) 固定資産の減損損失計上について

当社及び当社連結子会社であります株式会社 PHYLLITE が所有する固定資産の一部について、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失 11,604 千円を特別損失に計上いたしました。

(2) 債権放棄損について

平成 24 年 11 月 21 日付適時開示「当社子会社による第三者割当増資及び子会社の異動に関するお知らせ」にてお知らせいたしましたとおり、第三者割当増資により当社子会社である株式会社 EMCOM エンタテインメントの K-1 Global Holdings Limited 社に対する保有割合が減少し、K-1 Global Holdings Limited 社は当社の連結対象の範囲外となりました。

平成 24 年 11 月 21 日時点において当社が K-1 Global に対して保有する金銭債権は 1,321,295 千円（うち、立替金 383,184 千円、未収入金 33,737 千円及び貸付金 904,373 千円）でありました。K-1 Global の第三者割当増資に伴い、当社子会社である株式会社 EMCOM エンタテインメントが K-1 Global に対して保有する金銭債権額の交渉の結果、最大 710,000 千円の債務弁済を受けることとなりました。しかしながら、差額の 611,295 千円に関しましては回収の見込みがないため、債権放棄損として特別損失に計上いたしました。

なお、K-1 Global に関する異動の詳細につきましては、平成 24 年 11 月 21 日付適時開示「当社子会社による第三者割当増資及び子会社の異動に関するお知らせ」及び本日別途適時開示「(訂正) 当社子会社による第三者割当増資及び子会社の異動に関するお知らせの一部訂正について」をご参照ください。

3. 業績に与える影響について

別途本日公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参考下さい。

以 上